

# 比例と反比例 2

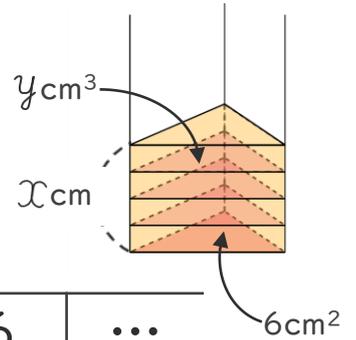
5

## 比例の関係

日にち：            月            日

名まえ \_\_\_\_\_

- 下の表は、底面積が  $6 \text{ cm}^2$  の三角柱の高さ  $x \text{ cm}$  と体積  $y \text{ cm}^3$  を表したものです。



高さ $x$ (cm)	1	2	3	4	5	6	...
体積 $y$ ( $\text{cm}^3$ )	6	12	18	24	30	36	...

- ①  にあてはまる数を書きましょう。

$x$	1	2	3	4	5	6	...	} × <input type="text"/>
$y$	6	12	18	24	30	36	...	

$x$  の値の  倍は、 $y$  の値になる。

$$x \times \text{input} = y$$

- ② 表の空らんをうめて、 にあてはまる数を書きましょう。

$x$	1	2	3	4	5	6	...
$y$	6	12	18	24	30	36	...
$y \div x$							...

$y$  の値を  $x$  の値でわると、

いつも  になる。

$$y \div x = \text{input}$$

# 比例と反比例 2

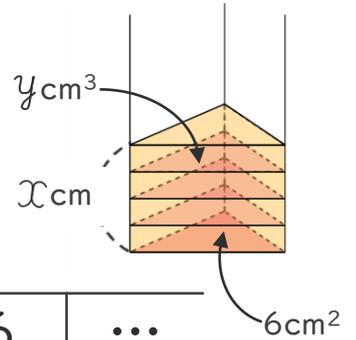
5

## 比例の関係

日にち：            月            日

名まえ \_\_\_\_\_

- 下の表は、底面積が  $6 \text{ cm}^2$  の三角柱の高さ  $x \text{ cm}$  と体積  $y \text{ cm}^3$  を表したものです。



高さ $x$ (cm)	1	2	3	4	5	6	...
体積 $y$ ( $\text{cm}^3$ )	6	12	18	24	30	36	...

- ①  にあてはまる数を書きましょう。

$x$	1	2	3	4	5	6	...
$y$	6	12	18	24	30	36	...

}  $\times$

$x$  の値の  倍は、 $y$  の値になる。

$$x \times \text{6} = y$$

- ② 表の空らんをうめて、 にあてはまる数を書きましょう。

$x$	1	2	3	4	5	6	...
$y$	6	12	18	24	30	36	...
$y \div x$	<input type="text" value="6"/>	...					

$y$  の値を  $x$  の値でわると、

いつも  になる。

$$y \div x = \text{6}$$

